



REMAP-CAP JAPAN

抗菌薬ドメイン

抗菌薬ドメイン

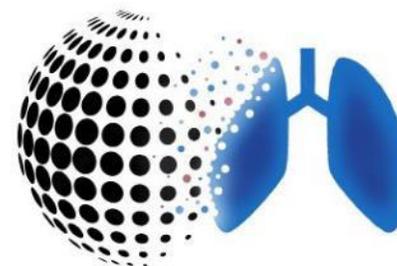
重症の市中肺炎（CAP）患者に対する抗菌薬を

セフトリアキソン
+
マクロライド

レボフロキサシン

ピペラシリン・タゾバクタム
+
マクロライド

に分けて比較する試験



REMAP-CAP

Randomized, Embedded,
Multifactorial Adaptive Platform
trial for Community – Acquired
Pneumonia

各国の市中肺炎ガイドライン

	第1選択	第2選択
イギリス	1. アモキシシリン・クラブラン酸合剤 + マクロライド系 (クラリスロマイシン)	セフロキシムまたは セフトリアキソン+クラリスロマイシン
アメリカ	1. セフォタキシム、セフトリアキソン、または 2. アンピシリン・スルバクタム合剤、および以下のいずれ a) アジスロマイシン b) 呼吸器系フルオロキノロン	呼吸器系フルオロキノロン + アズトレオナム
オーストラリア	セフトリアキソン+アジスロマイシン	モキシフロキサシン
カナダ	モキシフロキサシンまたはレボフロキサシン	セフロキシム、セフトリアキソン、 またはβラクタム系/βラクタマーゼ阻害薬+マクロライド静注
ヨーロッパ	抗緑膿菌第3世代セファロスポリン+マクロライド 抗緑膿菌第3世代セファロスポリン+モキシフロキサシン/ レボフロキサシン	

呼吸器系キノロン、またはβラクタム+マクロライドの併用が推奨

Antibiotic Treatment Strategies for Community-Acquired Pneumonia in Adults

N Engl J Med. 2015 Apr 2;372(14):1312-23.

市中肺炎と診断された非ICUの成人患者

β ラクタム単剤

β ラクタム+マクロライド

フルオロキノロン単剤

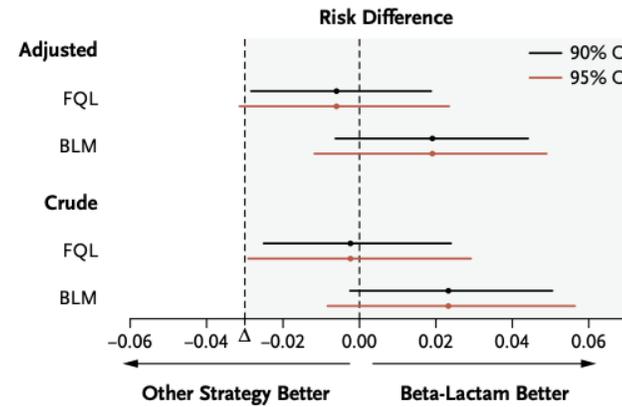
90日死亡率

死亡率や在院日数に有意差なし

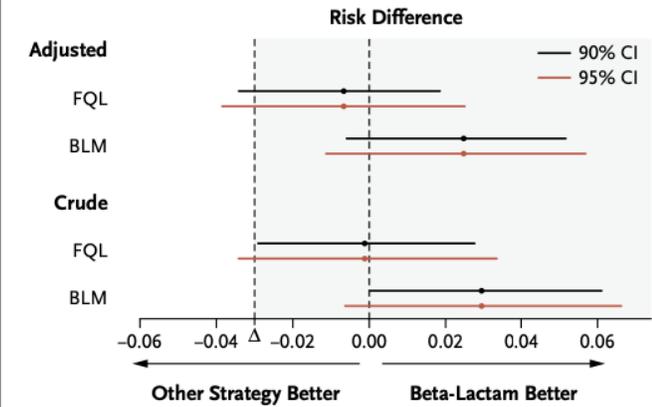
*対象は非ICU患者

→ICUに入るような重症患者では？

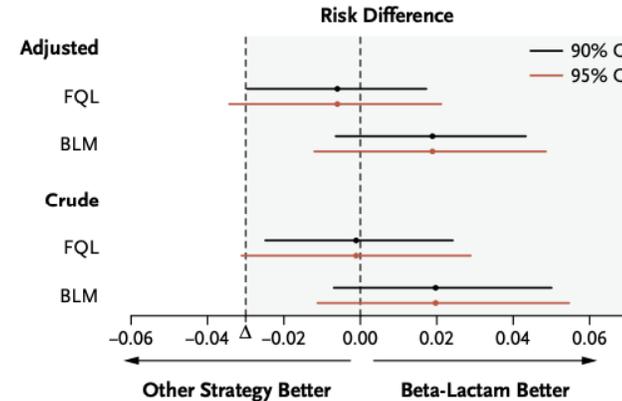
A Intention-to-Treat Analysis



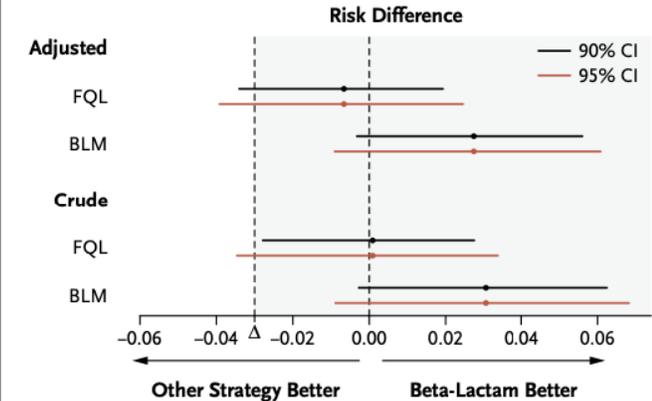
B Intention-to-Treat Analysis (radiologically confirmed CAP)



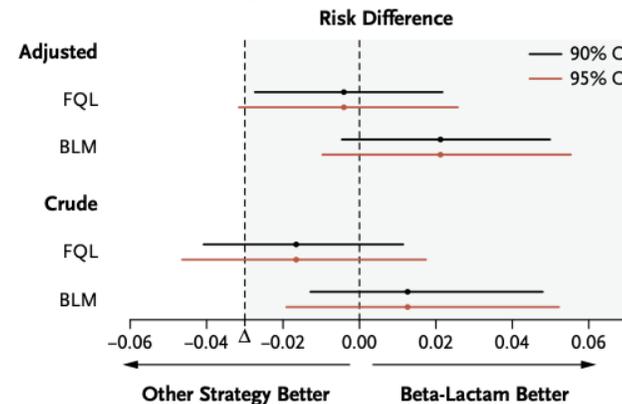
C Strategy-Adherent Analysis



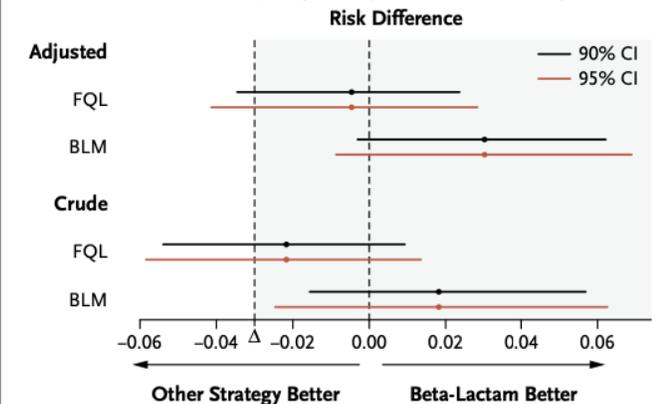
D Strategy-Adherent Analysis (radiologically confirmed CAP)



E Antibiotic-Adherent Analysis



F Antibiotic-Adherent Analysis (radiologically confirmed CAP)



抗菌薬ドメイン概要

患者 重症市中肺炎

- 介入
- セフトリアキソン+マクロライド
 - ピペラシリン・タゾバクタム+マクロライド
 - レボフロキサシン

評価項目

主要評価項目：90日 全死因 死亡率

副次評価項目：ICU死亡率/ICU滞在日数/VFD/OFD etc